

## 『人生の光と影』3000日の闘争

～司法書士を生きる～

9/13(水) 14:00～16:00

会場/ライフパーク倉敷 中ホール

講師/東亜国際合同法務事務所 代表

司法書士・行政書士 甲村 柳市 氏

学歴なし。暴力団組員12年。刑務所服役通算10年。なぜ、このような経歴を持ちながらにして合格率3%、超難関試験といわれる司法書士試験に合格することができたのか？どのようにしてここまでたどり着くことができたのか……。

過去と決別し、真逆の人生を歩くことを決断した「50年の軌跡」から紐解く未来への希望のことなどについてお話しします。

定員に達したため  
募集を中止します

## 「尊厳ある最期とは」

10/9(月) 14:00～16:00

会場/ライフパーク倉敷 中ホール

講師/日本看取り士会

会長 柴田 久美子 氏

高級有料老人ホーム(当時)での尊厳のない最期を目の当たりにして、最期くらいわがままで良いのではと強く思いました。

その後、病院のない600人の離島に移住し、「看取りの家」を設立、運営し、抱きしめて看取る実践を重ねながら、プラスの死生観をもつようになりました。本土に戻り、「日本看取り士会」と「看取り学」を創設するに至りました。

【いのちについて】【プラスの死生観とは】【尊厳ある最期】等についてお話できたらと思います。

定員に達したため  
募集を中止します

## 「私が取り組んできたアイヌの人々、その他の人権問題」

11/15(水) 14:00～16:00

会場/ライフパーク倉敷 中ホール

講師/前鳥取県人権擁護委員県連合会

会長 河原 清夫 氏

アイヌ民族の人たちの文化を伝える自作の紙芝居を上演します。

私が参加してきた「子ども(地域)食堂」「発達障がい・不登校の親の会」「シングルマザー等交流会」「東日本大震災被災者」支援や「ペシャワール会とつとり」の活動についてお話しします。

お問合せ先

ライフパーク倉敷

市民学習センター

(係) 小田信介 江口孝美

☎086-454-0011



令和5年度 人権教育連続講座

イキイキ  
人間学



人権が尊重され、明るく住みよい社会をつくるためには、一人ひとりが生きがいを持ち、地域に住む人々の幸せを願い、人々が力を合わせ理解と協力の輪を広げていくことが大切です。市民の皆様、人権学習推進委員会の推進委員・事務局員の方々、ふるってご参加ください。

対象…倉敷市に在住・在学・在勤の方

定員…各回50名

受講料…無料

## 「人類史の中でジェンダーを考える」

7/29(土) 14:00～16:00

会場/ライフパーク倉敷 中ホール

講師/岡山大学 文明動態学研究所

所長 松本 直子 氏

「男は仕事、女は家庭」という考え方は「伝統的」だと言われますが、果たしてそうでしょうか。性に基づく不平等をなくすことは、誰にとっても暮らしやすい社会を創るうえで欠かせません。

人類史においてジェンダーはいつからあるのか、男女格差はいつどのようにして生まれてきたのか、考古学や人類学の資料に触れながら見ていきます。

そこから、今私たちが直面している様々な課題を解決する道筋を考えましょう。

## 「ホロコーストから学ぶ平和と人権」

8/26(土) 10:00～12:00

会場/ライフパーク倉敷 中ホール

講師/ホロコースト記念館

館長 吉田 明生 氏

偏見と差別のため、600万人のユダヤ人が殺されたホロコーストの歴史を通して、相互理解と寛容な心をもつことの大切さを知り、平和と人権について共に学んでいきたいと考えています。



対象：市民 人権学習推進委員 事務局員 教職員 等

※各回当日の3日前まで申し込みを受け付けております。

※発熱やのどの痛み、咳等がある方や体調がすぐれない方は、参加をご遠慮ください。

※手指の消毒にご協力ください。

※講演開始時刻2時間前の時点で「暴風警報」や「特別警報」が発令されている場合は中止とします。